

平成25年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理センター特別講座1

**超高齢社会における臨床心理士の必須技能
—認知症への対応を中心に—**

日 時：平成26年3月15日（土） 10：30～16：30

講座の内容：

超高齢社会を迎えた日本の最重要課題の一つは、認知症対策です。医療・保健・福祉にまたがる認知症の臨床では、私たち臨床心理士が果たすべき役割は意外に多いと考えています。今回は、その役割を果たす上で必要な最新の知見や技能について、第一線の専門家による講義を行いますので奮ってご参加いただきますようご案内します。

【午前】開会の辞 高橋 幸市（日本臨床心理士会 福祉領域委員長）

基調講演「認知症患者の不安と私たちのケア」

講師：斎藤 正彦（東京都立松沢病院院長）

全体講義「心理士による認知症高齢者の知能評価と介入」

講師：山中 克夫（筑波大学准教授）

【午後】臨床心理士の必須技能①「認知症のアセスメント」

講師：加藤 伸司（東北福祉大学教授・認知症介護研究・研修仙台センター長）

臨床心理士の必須技能②「認知症に対する非薬物的対応」

講師：若松 直樹（新潟リハビリテーション大学准教授）

閉会の辞 松田 修（日本臨床心理士会 高齢者支援専門部会長）

場 所：文京区 東京大学赤門総合研究棟 A200 番教室

参加資格：臨床心理士・大学院生・臨床心理士指定校大学院修了者 定員120名

参加費：社）日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000円

その他 7,000円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費（会員・大学院生 6,000円、その他 7,000円）を振り込んでください。

（なお、キャンセルはできませんのでご了承ください。）

○講座番号・特別講座1・講座名「高齢者支援研修会」

○ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

○口座番号 00110-7-413679

○口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会